



50000-XLL-KOSO/50000-XLLB-KOSO

SPORTS SUSPENSION

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠使用上の注意

1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

※サスペンションの取り外しに際してブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により車高が下がりますので（約20mm）、縁石、駐車場の車両止めおよび段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。

3. 本製品は、ホンダ アコード/アコード ツアラー（DBA-CU2/CW2）への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので装着したまま車検を受けられます。

4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて

本製品適合車種には、車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の取り付けにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラーでヘッドライトの初期位置学習を行ってください（本田技研工業㈱発行 Accord/Accord Tourer サービスマニュアル シャシ整備編 下巻 60TL100B 15-24項 参照）。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. ACC・CMBS・LKAS装着車について

本製品取り付けにより車高が下がる為、上記装備装着車については専用機材のあるホンダディーラーでミリ波レーダおよびLKASカメラの調整（エイミング）を行って下さい（本田技研工業㈱発行 Accord/Accord Tourer サービスマニュアル シャシ整備編 下巻 60TA000B 18項 参照）。

※なお、本製品取り付け後に行った調整（エイミング）は、システム全機能の作動を保証するものではありません。予めご了承下さい。

6. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

7. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 商品課 国内営業ブロック【営業時間 9:00～18:00】

Tel. 048-462-3135/Fax. 048-462-3121

【仕様表】

※車高は約20mm下がります。車両の装備、仕様により若干変わることがあります。

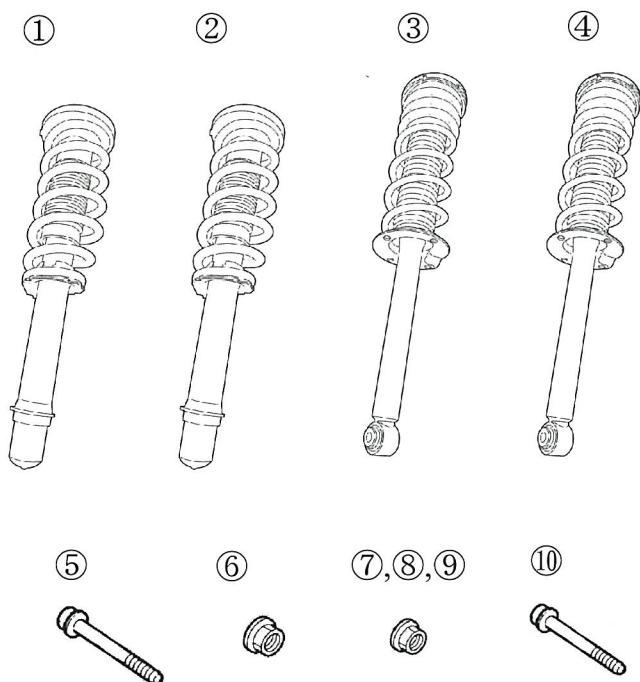
	減衰力 (セダンSTD比) 0.3m/s時; 伸び側/圧縮側	スプリングレート N/mm	適応車種 [型式]
フロント	131% / 144%	K=58.0 (K=53.4)	ホンダ アコード/ アコード ツアラー [DBA-CU2/CW2]
リヤ	177% / 149%	K=32.0/35.0 (K=25.5)	

↑ () 内はセダン スタンダード値

【部品表】

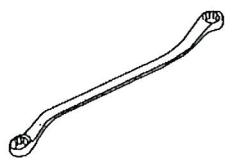
キット品番

50000-XLL/XLLB-K0S0



NO.	構成品番 品名	QTY
①	51610-XLL-00S0 DAMPER ASSY,R FR	1
②	51620-XLL-00S0 DAMPER ASSY,L FR	1
③	52610-XLL/XLLB-00S0 DAMPER ASSY,R RR	1
④	52620-XLL/XLLB-00S0 DAMPER ASSY,L RR	1
⑤	BOLT,FLANGE 12×98	2
⑥	NUT,SELF LOCK 12MM	2
⑦	NUT,FLANGE 10MM	6
⑧	NUT,FLANGE 10MM	2
⑨	NUT,FRANGE DPR RR 10MM	4
⑩	BOLT,FRANGE 12×80	2

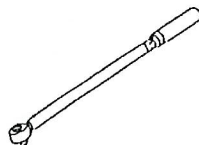
【必要工具】



メガネレンチ
10, 12, 14, 17mm



ソケットレンチ
10, 12, 14, 17mm



トルクレンチ

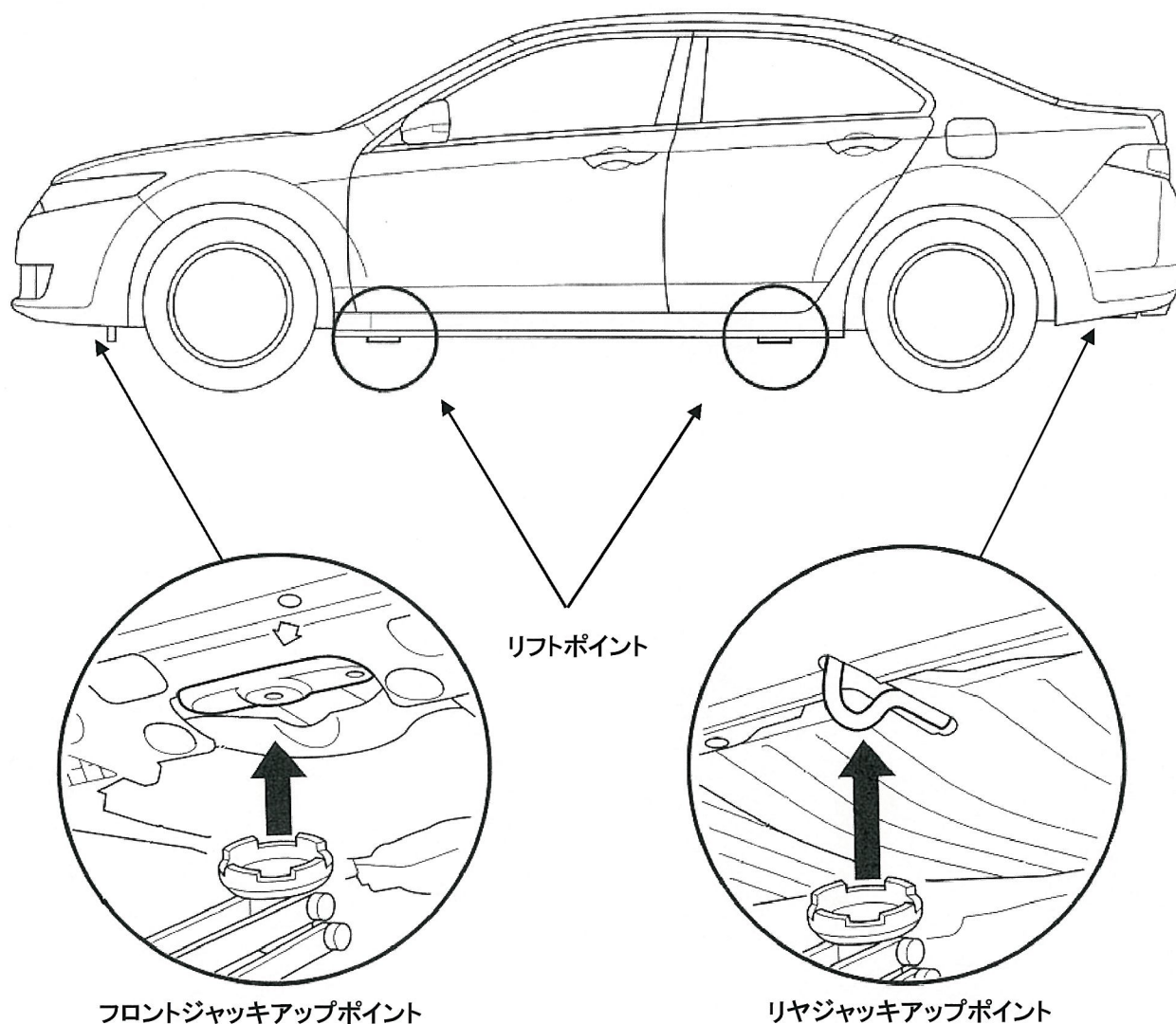


六角レンチ
5 mm

【取付準備】

- ①各車輪のホイール ナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジトラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。

※図はセダンを示すが、ステーションワゴンも作業要領は同等である。



⚠ 注意

- ・指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ジャッキアップ後は、必ずリジトラックを使用すること。
- ・短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ジャッキアップしたままで、車輻の下には入らないこと。
- ・フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。
- ・リヤをジャッキアップする時は、ギヤをPポジションに入れること。

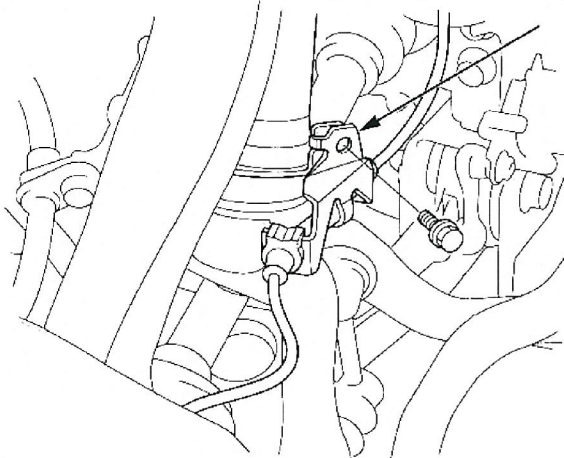
【1.フロント ダンパの車両への組み込み】

1. STDフロント ダンパの取外し

①フロント ホイールを取外す。

②ホイール センサ コード ブラケットを取外す。

ホイール センサ コード ブラケット

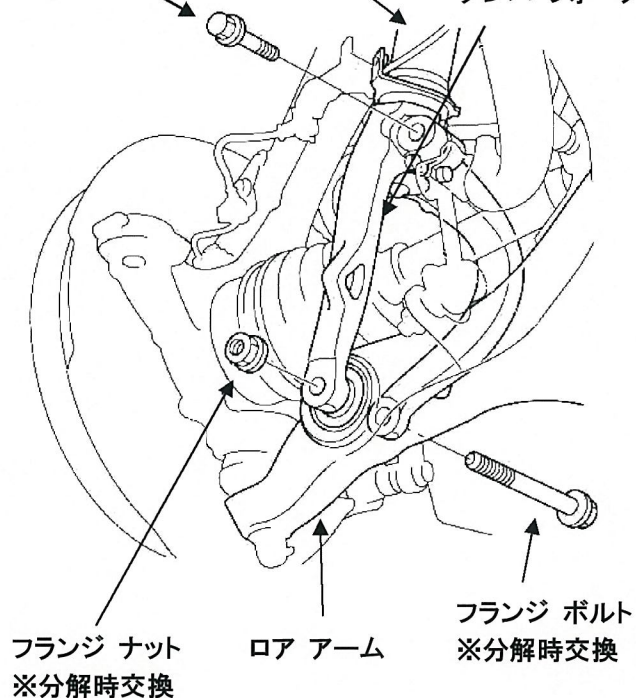


③ダンパとロア アームからダンパ フォークを取外す。

ダンパ下部
取付けボルト

ダンパ

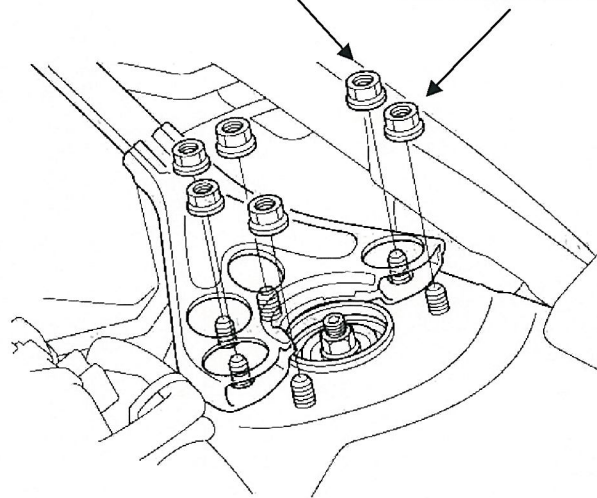
ダンパ フォーク



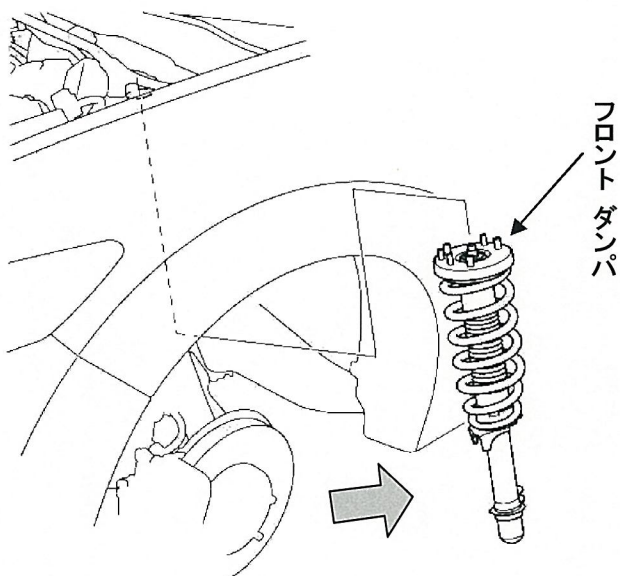
④ダンパ上部から8mm取付けナットと10mm取付けナットを取外す。

8mm取付けナット

10mm取付けナット



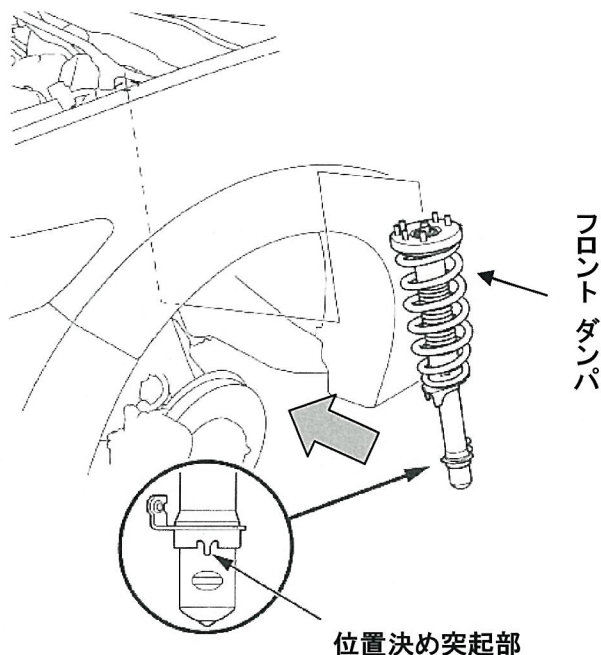
⑤車体からダンパ アセンブリを取外す。



2. 無限フロント ダンパの取付け

※ダンパ アセンブリの左右を確認してから取付けを始めること。

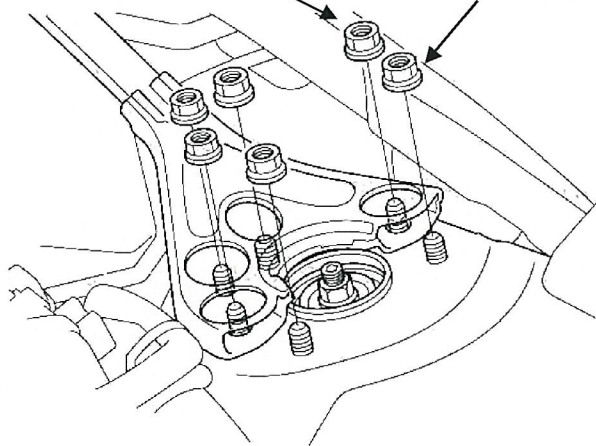
- ①ダンパユニットの位置決め突起部を車体内側に向け、車体に仮付けする。



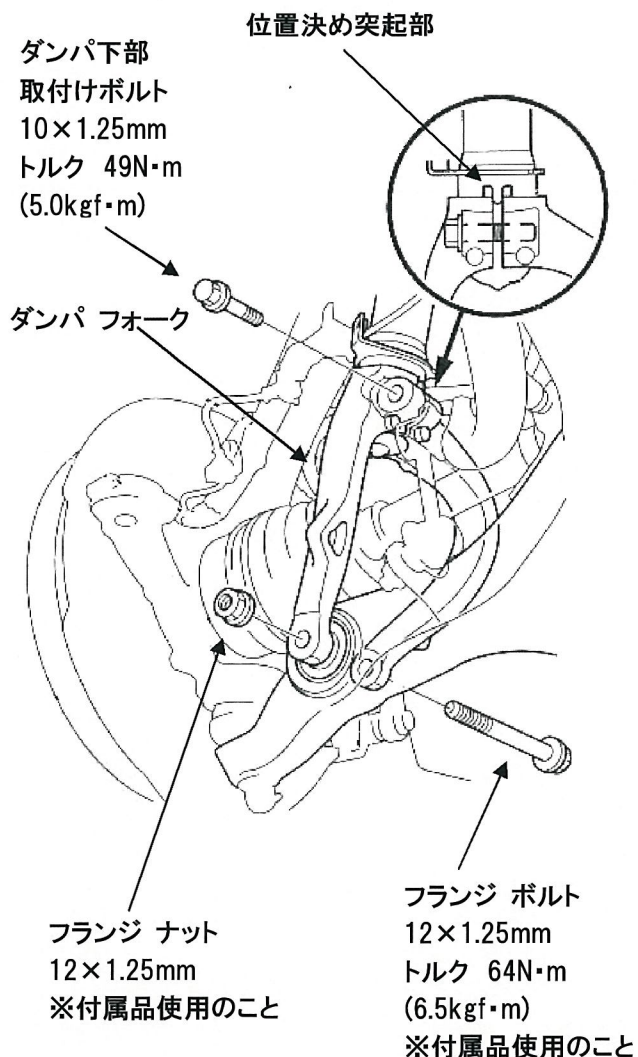
- ②ダンパ上部の 8 mm 取付けナットと新品の 10 mm 取付けナットを仮締めする。

8mm取付けナット
10×1.25mm
トルク 22N・m
(2.2kgf・m)

10mm取付けナット
10×1.25mm
トルク 55N・m
(5.6kgf・m)
※付属品使用のこと



- ③ダンパ フォークをドライブシャフトの上に通し、ダンパ下端の位置決め突起部にフォークの溝を合わせて差込む。



- ④ダンパ下部取付けボルトを仮締めする。

- ⑤ダンパ フォークとロアアームを接続し、付属のフランジ ボルトとフランジ ナットで仮締めする。

- ⑥ジャッキでフロント サスペンションを持ち上げ、車重をかけた状態でダンパ上部取付けナットおよびダンパ下部取付けボルト、ダンパ フォーク下部のフランジ ボルト・ナットを規定のトルクで締め付ける。

※ロア アームのボール ジョイント ピン先端にジャッキを掛けないこと。

- ⑦ホイール センサ コード ブラケットを取付ける。

ホイール センサ コード ブラケット

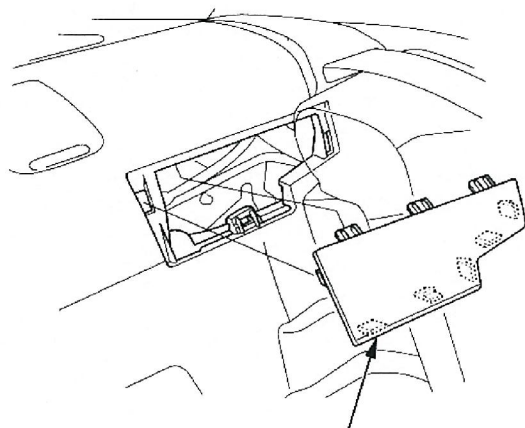


【Ⅱ.リヤ ダンパの車両への組込み】

1. STDリヤ ダンパの取外し

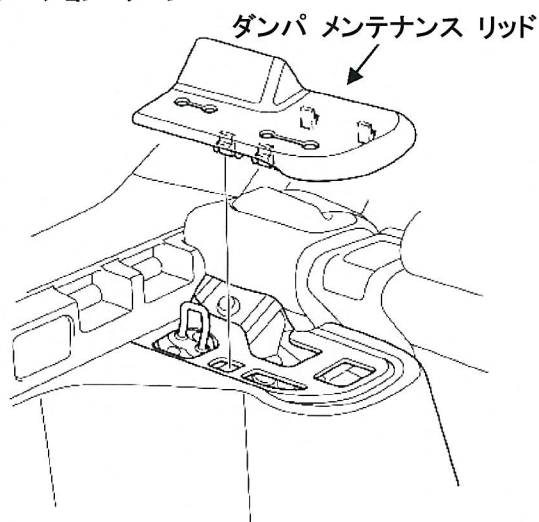
- ①リヤ ホイールを取外す。
- ②ステーション ワゴンにはトノ カバーおよび
カーゴ ネットを取外す。
- ③ダンパ メンテナンス リッドを取外す。

セダン



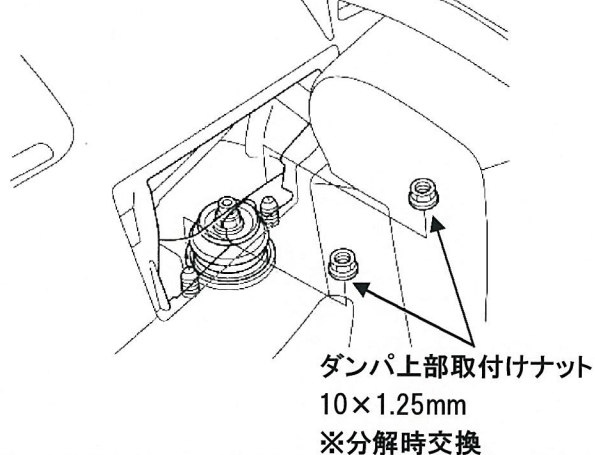
ダンパ メンテナンス リッド

ステーション ワゴン



- ④ダンパ上部から取付けナットを取外す。

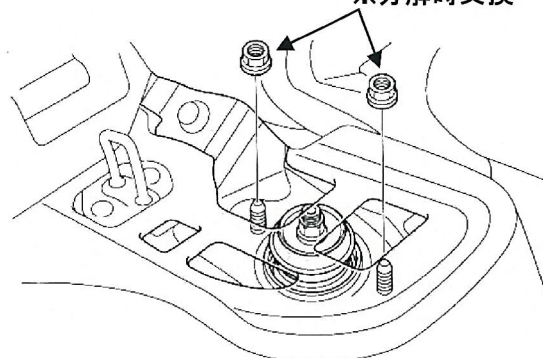
セダン



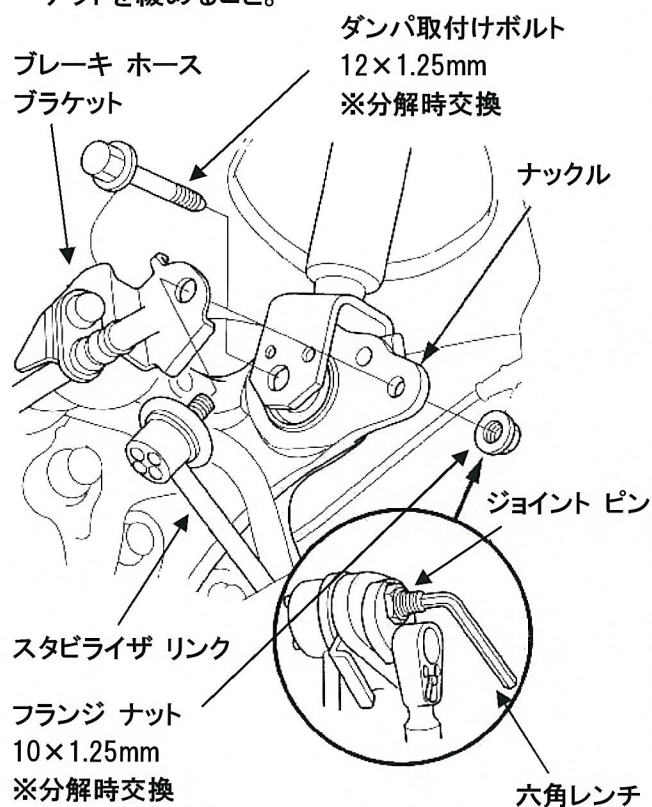
ダンパ上部取付けナット
10×1.25mm
※分解時交換

ステーション ワゴン

ダンパ上部取付けナット
10×1.25mm
※分解時交換

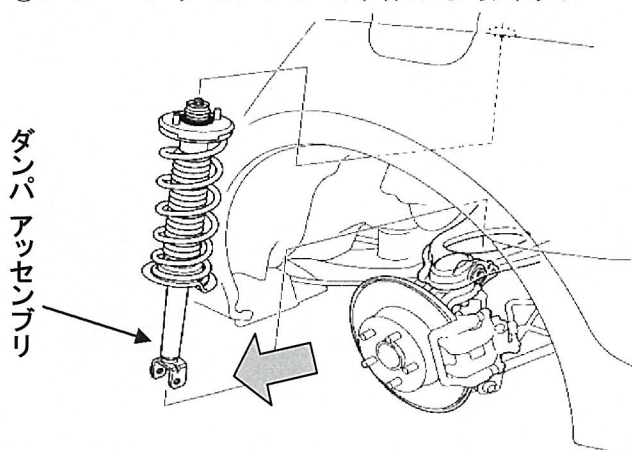


- ⑤ナックルとスタビライザ リンクの接続を外し、ブレーキ ホース ブラケットを取外す。
※ジョイント ピンを六角レンチで保持してフランジ ナットを緩めること。



- ⑥ダンパ取付けボルトを取外す。

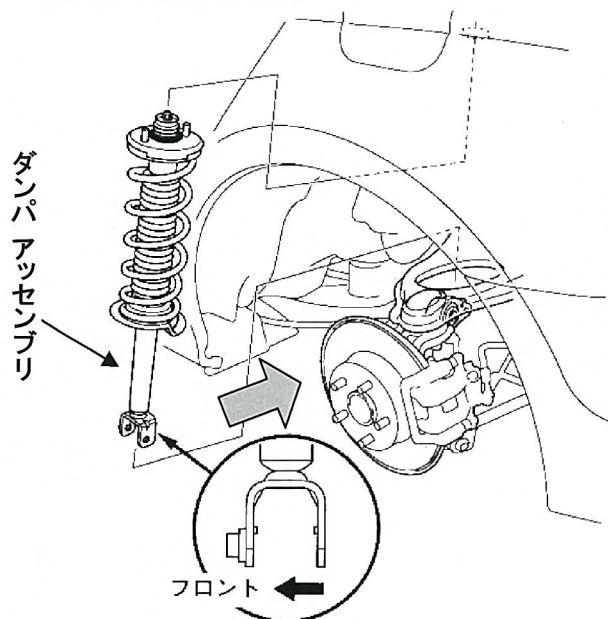
- ⑦ダンパ アッセンブリを車体から取外す。



2. 無限リヤ ダンパの取付け

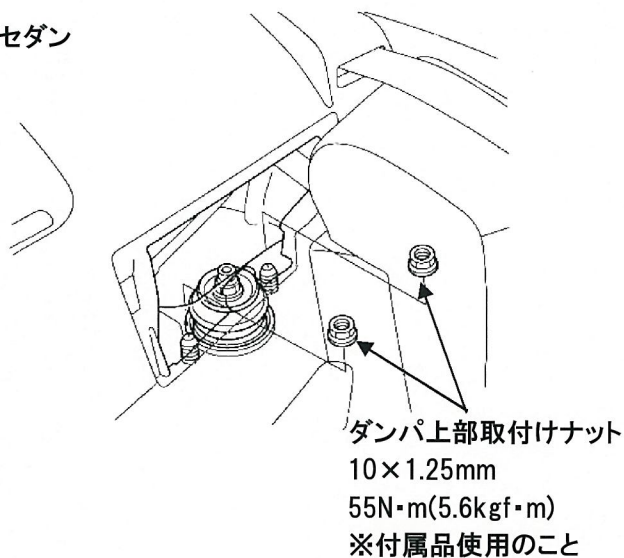
①ダンパ アッセンブリを車体に組付ける。

※ダンパ アッセンブリの取付け方向に注意し、図のように合わせる。

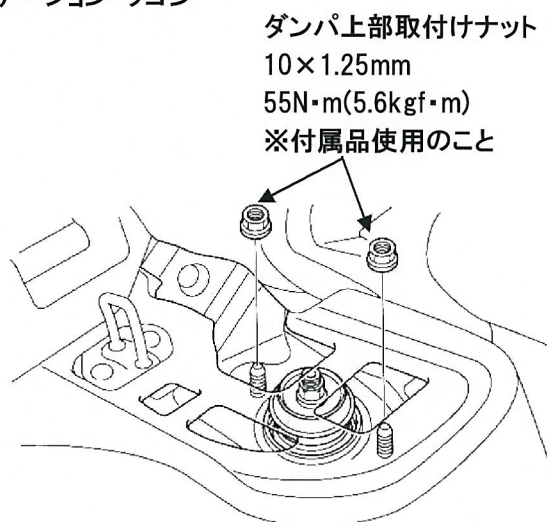


②ダンパ上部に付属の取付けナットを仮締めする。

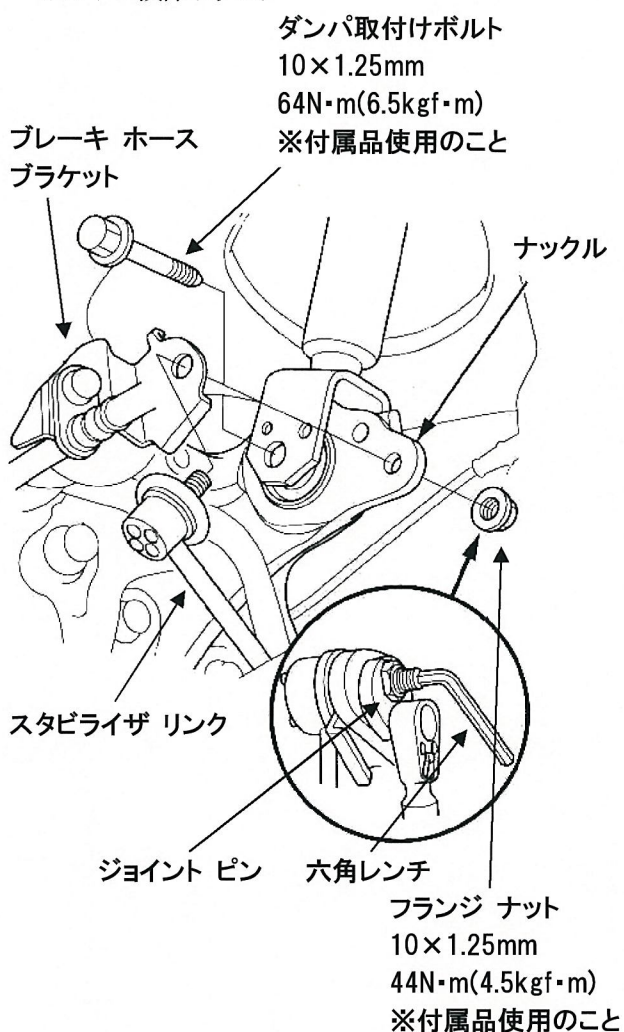
セダン



ステーション ワゴン



③ダンパ下部をナックルに取付け、付属のダンパ取付けボルトを仮締めする。



④ナックルとブレーキ ホース ブラケットにスタビライザ リンクを接続する。

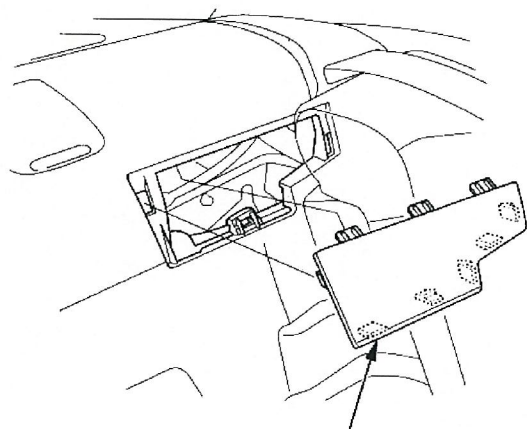
※ジョイント ピンを六角レンチで保持して付属のフランジ ナットを仮締めする。

⑤ナックルとロア アームの接続部にウエスなどを介してジャッキでサスペンションを持上げて車重をかけ、その後、取付けボルトおよびナットを規定トルクで締付ける。

⑥ダンパ上部の取付けナットを規定のトルクで締付ける。

- ⑦ダンパ メンテナンス リッドを取付け、
リヤ シートを元に戻す。

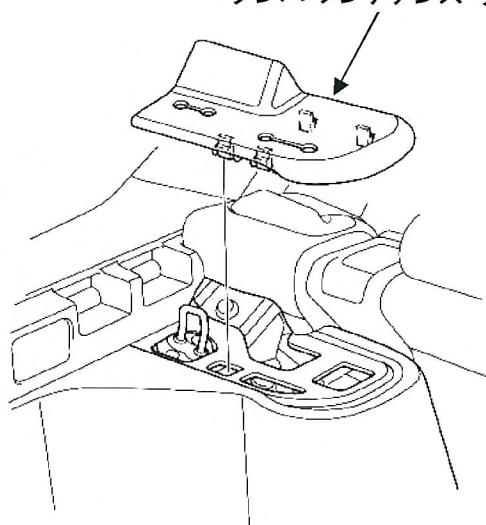
セダン



ダンパ メンテナンス リッド

ステーション ワゴン

ダンパ メンテナンス リッド



- ⑧ステーション ワゴンはトノ カバーおよび
カーゴ ネットを取付ける。

【Ⅲ.組込み後の注意】

車体の着地

- ①各部を点検し、ホイールを取付ける。
- ②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締め付ける。
※ホイール ナット トルク 108N・m (11.0kgf・m)
※本製品組み込み後は、STDサスペンション組込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は十分注意すること。
- ③ホイール アライメントを点検し、必要な場合は調整をする。

参考 アライメント基準値

	キャンバー (17 インチ ホイール装着車)	キャンバー (18 インチ ホイール装着車)	キャスター	トータルトー (mm)
前輪	0° 00' ±30'	- 0° 05' ±30'	3° 50' ^{+10'} _{-50'}	イン 0 ±2
後輪	- 0° 55' ±30'	- 1° 05' ±30'		イン 2 ±2

⚠使用上の注意

・取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさけて慣らし運転をし、異音やガタつきがないことを確認してください。(100～300kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。)

・定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。

・本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。

ゴムがこすれるような「ギュッ、ギュッ」音・・・本製品はローダウン設計の為、リヤスプリングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスプリングに巻いてあります。走行時このゴム同士がこすれる事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。

ダンパの作動音「シュッ」または「コッ」音・・・本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。

・経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。

※本製品は非分解式の為オーバーホールを行う事はできません。

- ・本製品は補修用として、ダンパ A S S Y 単位での購入が可能です。お買い求めの際はお近くのホンダ ディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。
- ・商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 9:00～18:00】